

令和7年度

中芸広域連合地域包括支援センター事業報告書

地域包括支援センターの業務は、介護保険法に基づく地域支援事業の中で「被保険者が要介護状態または要支援状態となることを予防し、社会に参加しつつ地域において自立した日常生活を営むことができるよう支援することを目的とする」と定義された事業を有効に活用して環境づくりに努める。

★地域支援事業全体像

I 予防給付（要支援1～2）
II 介護予防・日常生活支援総合事業
1 サービス・活動事業
・訪問型サービス
・通所型サービス
・その他の生活支援サービス
・介護予防ケアマネジメント
2 一般介護予防事業
（1）介護予防普及啓発事業
（2）地域介護予防活動支援事業
（3）地域リハビリテーション活動支援事業
III 包括的支援事業
1 地域包括支援センターの運営
（1）第一号介護予防支援事業
（2）総合相談支援事業
（3）権利擁護事業
（4）包括的・継続的ケアマネジメント支援事業
2 社会保障充実分
（1）在宅医療・介護連携推進事業
（2）生活支援体制整備事業
（3）認知症総合支援事業
（4）地域ケア会議推進事業
IV 任意事業
（1）介護給付等費用適正化事業
（2）家族介護支援事業
（3）その他の事業

I 予防給付（要支援１～２）

具体的施策：要支援１及び２の認定者に対する介護予防プラン作成

実績：令和７年度 介護予防プラン請求数

	４月	５月	６月	７月	８月	９月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
包括	85	85	92	93	93	91	87	86	94	89	87	89	1,071
委託	3	3	3	3	3	4	4	4	4	3	3	2	39
合計	88	88	95	96	96	95	91	90	98	92	90	91	1,110

II 介護予防・日常生活支援総合事業

1 サービス・活動事業

具体的な施策	実績
訪問型サービス（従前相当分）	事業所数：３ヶ所 延利用者数：２３６人
通所型サービス（従前相当分）	事業所数：５ヶ所 延利用者数：１４０人

2 一般介護予防事業

（１）介護予防普及啓発事業

具体的な施策	実績	内 容
介護予防普及啓発事業	112 か所 655 人	<ul style="list-style-type: none"> 各地区で行う年１回の体力測定にあわせて、「いきいき百歳体操」の効果的な取り組みや認知症予防について啓発を実施 歯科衛生士から、口腔ケアの必要性や目的また、かみかみ百歳体操の普及啓発を口腔機能評価とあわせて実施
介護予防研修会	4 か所 66 人	<ul style="list-style-type: none"> 社会福祉協議会の職員や地区リーダー等を対象としたいいきいき百歳体操に関する研修会を実施

（２）地域介護予防活動支援事業

具体的な施策	実績	内 容
地域交流事業（継続支援）	52 か所 309 人	<ul style="list-style-type: none"> 介護予防を実施する集いの場で、集いの効果や目的を説明し、介護予防活動の継続的支援を実施

介護予防拠点づくり事業	各町村委託	予算的措置を行い、各町村の介護予防活動の環境整備
-------------	-------	--------------------------

資料 ■令和7年度 介護予防活動実施状況

(各町村人口：2026年3月31日現在 住民基本台帳より)

	総人口	高齢者人口	再 掲		高齢化率	実 施 箇所数		参 加 実人数		参加率 参加実人数/高齢者人口
			前期 高齢者数	後期 高齢者数		口腔機能 評価	いきいき百歳 体操	口腔機能 評価	いきいき百歳 体操	
奈半利町	2,744	1,377	511	826	48.7	16	16	67	61	9.3
田 野 町	2,302	984	384	600	42.8	14	13	75	71	14.9
安 田 町	2,177	1,055	409	646	48.5	12	6	93	63	14.8
北 川 村	1,149	507	191	316	44.1	11	11	63	59	24.1
馬 路 村	718	308	103	205	42.9	7	7	48	55	33.4
中芸広域連合	9,090	4,191	1,598	2,593	46.1	60	52	346	309	15.6

(3) 地域リハビリテーション活動支援事業

具体的な施策	実績	内容
口腔機能評価 身体機能評価	60か所 346人 52か所 309人	専門職（歯科衛生士・理学療法士等）による口腔機能評価の実施と指導の実施
専門職派遣	4件	虚弱高齢者等を対象に、専門職（医療機関のリハビリ職等）を派遣し、身体機能・生活機能・サービス内容評価を実施
介護予防振り返り会	1回	専門職や社会福祉協議会と活動内容を振り返り課題整理を行い次年度取り組み内容を共有

Ⅲ. 包括的支援事業（社会保障充実分）

1 地域包括支援センターの運営

（１）第一号介護予防支援事業

介護予防ケアマネジメント 154 件

（２）総合相談支援事業

具体的な施策	実 績	内 容
地域におけるネットワーク事業	各月 1 回	<ul style="list-style-type: none"> ・ネットワーク会議 参加者：各町村の高齢者担当や、保健師、社会福祉協議会、その他関係者 ・民生児童委員協議会定例会
相談対応	延 3,296 件	多かった主な相談項目（重複あり） <ul style="list-style-type: none"> ・介護保険 578 件 ・介護相談 350 件 ・入退院支援 228 件

（３）権利擁護事業

具体的な施策	実 績	内 容
成年後見制度利用相談	10 件	<ul style="list-style-type: none"> ・本人や家族から成年後見制度申し立て相談、後見人からの相談に対応
消費者被害等に関する相談	0 件	<ul style="list-style-type: none"> ・相談時には各町村相談窓口や消費者生活支援センターと連携を取りながら対応を行う
高齢者虐待への対応 個別ケース会開催	8 件	<ul style="list-style-type: none"> ・虐待ケースについて関係機関とケース会を行い、問題の背景や現在のサービス内容や今後の対応について共有

◆虐待相談事例報告

・相談実件数 ：8 件/前年度 15 件

内 訳 ：男性 1 件/女性 7 件

内 容 ：身体的虐待 8 件・心理的虐待 1 件・性的虐待 1 件・・・重複有

相談者 ：介護サービス事業所等 3 件 行政 4 件 その他 1 件 社協 0 件
医療機関 0 件 家族 0 件

・虐待認定実件数：7 件（身体的虐待 7 件・心理的虐待 1 件・性的虐待 1 件）

(4) 包括的・継続的ケアマネジメント支援事業

・包括的・継続的なケア体制の構築

具体的な施策	実績	内容
個別支援会議	7回	個別の支援について、評価や役割分担などの整理を行う事を目的に実施
地域課題ケア会議	2回	訪問介護事業やサービス提供上の地域課題に関する協議

・介護支援専門員のネットワーク構築業務

具体的な施策	実績	内容
ケアマネジャー定例会議	2回	介護・保健福祉課事業説明、資質向上研修
ケアマネジャー管理者会	8回	中芸管内の事業所利用状況や、事業所の縮小などに関して情報共有を行った。また、必要な研修の計画の検討などを行った
ヘルパーケアマネ管理者会	2回	訪問介護事業所(ヘルパー)と介護支援専門員との情報共有や意見交換を行い、在宅生活を支える中で感じている課題や、サービス提供上の課題などについて共有した

・支援困難事例への指導・助言及び日常的個別指導・相談

具体的な施策	実績	内容
介護支援専門員からの相談件数	22件	介護支援専門員からの日常的な相談に対応
サービス担当者会への出席	3回	サービス担当者会等に参加し、一緒に支援方法について検討を行った

・介護支援専門員の資質向上のための研修

具体的な施策	実績	内容
介護支援専門員資質向上研修	11月11日 13時～17時 11月12日 9時～14時 安芸市防災センター3階避難室 講師：白木 裕子 氏 参加者：6名(中芸管内)	スーパービジョンの手法を使い、事例を通して支援の振り返りや課題の整理を行った。介護支援専門員が自分自身のケアマネジメントを振り返り、今後の支援に活かすことを目的として研修を行った
防災研修会 「災害時の活動が円滑にできるための基本事項の共有」	3月13日 9時30分～10時30分 対象：中芸管内介護支援専門員	災害時の利用者支援や平時からの備えについて学ぶことを目的に実施

2 社会保障充実分

(1) 在宅医療・介護連携推進事業

具体的な施策	実績	内 容
中芸 de”生きたい”を応援する会定例会	2回	医師、看護師、介護支援専門員等、関係職員と活動方針等を共有し活動計画を協議
関係者向け研修会	1回	日時：10月20日（月） 18：00～19：30 テーマ：「ACP（Advance care planning）行動指針から実装へ」 講師：高知県立大学看護学部 森下幸子氏 参加者：59名（中芸管内の医療機関、介護事業所、保健福祉行政関係者等）
住民向け研修会	1回	日時：11月9日（日） 13：30～15：30 テーマ：「冒険に出かけよう 初めての天国旅行を楽しむための準備〈入門編〉」 講 師：公益財団法人日本尊厳死協会理事長 北村義浩氏 参加者：110名（住民、医療介護保健福祉関係者）

(2) 生活支援体制整備事業

具体的な施策	実 績	内 容
生活支援コーディネーターミーティング	12回（月1回）	5町村の生活支援コーディネーターと月1回の定例会を開催し、各町村の取り組みや課題の等の共有を図った
協議体	奈半利町 延27人/3回 田野町 延287人/27回 安田町 延57人/2回 北川村 延174人/9回 馬路村 延28人/2回	各町村で協議体を行い、現状の取り組みの共有や地域の課題について参加の地域住民等と共有や意見交換を行った

(3) 認知症総合相談事業

具体的な施策	実 績	内 容
認知症初期集中支援推進事業	<p>田野病院チーム 定例会9回開催・11事例検討</p>	<p>・認知症の診断につながっていない方や、認知症状への対応に苦慮している方等を中心に専門職がチームとなり、訪問や事例検討を通して本人や家族の生活の安定を図った</p>
	<p>はまうづ医院チーム 定例会12回開催・3事例検討</p>	
認知症地域支援・ケア向上事業	<p>認知症相談件数 218件</p>	<p>・認知症の個別の相談対応を始め、認知症の本人や家族が地域で集える場として「認知症カフェ」の定期的な開催や、認知症の普及啓発活動として中学校や医療機関、地域へ出向いて「認知症サポーター養成講座」の開催を実施した</p>
	<p>認知症カフェ ・田野「ほ〜むカフェ」 20回 ・奈半利「ほっとカフェ さかい屋」 12回</p>	
	<p>認知症サポーター養成講座 ・安田中学校2年生 8名 ・田野病院採用職員 14名 ・北川村の住民や商店、役場職員等 58名</p>	

IV 任意事業

その他の事業

具体的な施策	実 績	内 容
成年後見制度利用支援事業	2件	市町村が負担している成年後見制度の申立てや利用に係る費用の助成を実施